



～協会からのお知らせ・インフォメーション～

◇令和7年度第1回定例総会を開催しました

令和7年5月28日(水)令和7年度第1回定例総会を開催し、下記の議題についてご審議いただき、ご承認いただきました。

- ① 令和6年度事業報告及び収支決算について
- ② 令和7年度事業計画及び収支予算について
- ③ 規程の改定について
- ④ 理事の重任、就任及び辞任について
- ⑤ 監事の就任及び辞任について

今年度の第1回総会は、一般社団法人都城国際交流協会設立後2年にあたり、監事を除く理事は全員任期満了になり、再度選任をいただきました(監事1名は辞任により新しく選出)。このため、今後理事会を開催し、代表理事、副会長、常務理事の選出を行います。理事会での役員選出が終わりましたら、会報、ホームページ等で公告いたします。

総会開催についてご協力ありがとうございました。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◇モンゴル料理教室参加者募集!

モンゴルの国際交流員ヒシゲさんによる料理教室を開催します。モンゴルでは7月にナードム祭という国民的な祭典があり、ナードム祭のご馳走を作ります。

日 時： 2025年7月13日(日) 10:00～13:00

場 所： 都城市コミュニティセンター

メニュー： ホーシュールとモンゴル風ポテトサラダ

参加費 会員 1,000円 一般 1,500円

定 員： 16人(先着順・会員優先)

持ってくるもの： エプロン、マスク

申し込み： 2025年7月4(金)までに、電話かメールでお申し込みください。

お問合せ： (一社)都城国際交流協会(MIA)まで電話、E-mailをお願いします。

電話 0986-23-2295

E-mail mia@btvm.ne.jp



◇盆地まつり参加者募集!

「盆地まつり」踊り連に参加します。一緒に正調安久節とサンバヤッサを踊りませんか?皆様の参加をお待ちしています。服装は自由ですが、協会のはっぴを着ることもできます。はっぴは希望者にお貸しします。

日 時： 8月2日(土)17:30～18:10

踊る場所： 中央通り、中町交差点付近

定 員： 20名(事前申し込みが必要です)

集合時間： 16:00

(踊りの練習をします)

集合場所は、MIA NEWS7月号でお知らせします。

お問合せ・申込み： (一社)都城国際交流協会まで電話、E-mailをお願いします。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◇交流ナイト・参加者募集!

食事をしながら、都城市や都城近隣に住んでいる外国出身の方と交流するイベントを開催します。外国についてのクイズやゲーム等を通して楽しく交流するイベントです♪

日 時： 2025年8月23日(土) 18:30～20:30
(開場18:00)

会 場： 中町フードホール
(都城市中町17-9 シネポートビル1F)

対 象： 20歳以上の方

定 員： 20名(会員優先・先着順)

参加料： MIA会員2,600円、一般3,600円

オードブル料理と2時間飲み放題が付きます。さらに、外国のビール2本がついています。

※事前予約は受け付けていません。必ず事前にチケットをご購入下さい。

※先着順となっていますので、お早めにご購入ください。

※当日券はありません。

チケット取扱い：

(一社)都城国際交流協会(MIA)事務局

住所： 都城市姫城町4-1 都城市役所北別館

問合せ： (一社)都城国際交流協会まで

交流ナイトで
お会いしましょう!





「親愛なる隣人の外国人」

こんにちは!皆さん!三股町に住んでいて、2024年からALTとして働き始めたカリッサ・リューツと言います!アメリカの北東に位置するマサチューセッツ州の出身です。故郷には大好きなものが沢山ありますが、特に雪、ボストンやニューヨークのアクセント、ダンキンドーナツのコーヒー、そして息を呑むほど美しい紅葉が大好きです。三股町に来てから、まだ9カ月ほどしか経っていないですけど、すでに九州の優しくて親切で、心の広い地元の方々から、たくさんのことを教わっています。どこから感謝の気持ちを伝えればいいのか分からないほど、ありがたい経験ばかりです。



マサチューセッツ州に住んでいた時は、三股町とほぼ同じぐらいの面積をもつスプリングフィールドという街に住んでいて、人口は都城市とほとんど一緒だと思います。毎年、500人以上の生徒を受け入れていたバンドと音楽の教師として6年間勤めていました。それに加えて、地元の音楽教室の教師や、地元の吹奏楽団の指揮者としても働いていました。教えていた生徒は世界中から来ていて、ベトナム、メキシコ、中国、グアテマラ、ガーナ、ジャマイカの生徒がいました。スプリングフィールドが異文化社会であることは、私が育ってきた都市と国のユニークなところだと思います。ほとんどの生徒さんは英語が流暢でしたが、日常的な発表をスペイン語に訳すことも私はよくしていました。(同時に、精一杯日本語力を身に付けようとして)。来日してから日本語能力試験(JLPT)のN5級に合格し、7月にはN4級を受ける予定です!町中で私を見かけたらぜひ遠慮なく声をかけてください!スピーキング能力が未熟なのですが、話せる機会にとっても感謝しており、この美しい九州と一緒に住んでいる皆さんのことをもっと知っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

何かにいつも手を出していることで、かなり忙しい日常生活を楽しんでいます。私が情熱を注いでいる趣味は幅広く、常に新しいことに挑戦しています。そして、色んなところに顔を出しています。都城わくわくアンサンブルやスイングメイツジャズオーケストラの練習をしたり、日本語を教えてくれている先生と散歩したり、三股中学校のさまざまなスポーツクラブの練習に参加したりしていますが、私を一番見かけやすい場所は、おそらくジムでしょう。2026年に開催予定のパワーリフティング大会に備えて、今はトレーニング中です。地元の活動に関わるのが大好きで、何かを習得して、自分を成長させる機会を常に探しています。

今まで日本で経験したことの中で一番印象に残っているのは、野生動物や自然を大切に、保護する文化

です。宮崎県に移住してから、この地域の歴史や、その歴史に大きな影響を受けた人々について学べば学ぶほど、私自身と地球とのつながりが強まっていると感じます。マサチューセッツ州にも綺麗な谷と山はたくさんありますが、九州ほどは見たことがないです。これまでの旅の中で一番好きな冒険は、ホームシックを感じていたクリスマス前後に行った阿蘇山への一週間の旅と、日本人の友達と一緒に訪れた溝の口洞穴と関之尾滝です。



アメリカに住むには、お金がけっこうかかるので、日常生活はとってもハイペースで仕事は「グラインド」^{*1}になりがちです。だからこそ、一瞬でもいいから身の回りの空間や自然、風景をじっくりと味わいたいと何度も思ってきました。今の宮崎での生活と、この文化のおかげで、それがまるで夢のように叶えられた感じがしています。去年に比べて、今の生活はまるでスローモーションのようです。ここでは、一息ついたり、反省したり、身の回りの世界をゆっくりと吸収できるチャンスがたくさんあって、ありがたく思っています。

この地域の皆さんに心から感謝しています。これまで一緒に成長できたことをとても嬉しく思っていますし、これからの成長や新しい経験も楽しみにしています。これからも、どうぞよろしくお願いします。

※1 編集部より:「グラインド(grind)」とは、英語のスラングで成功や目標達成のために休まず努力し続ける考え方のことです。





「ウランバートル市内の登山」 ～都城市モンゴル国際交流員 ヒシゲさんによるモンゴル紹介～

モンゴルの首都ウランバートルは、四方を山に囲まれ、平均標高1,600メートルの高地にあります。そのため、半日もあれば気軽に2,000メートル級の山に登れます。市内中心部から最も近いのが南側にそびえるボグド・ハーン山(標高2,268メートル)です。車やバスを利用すれば、10～40分ほどでアクセスできます。ウランバートルの人々に親しまれていて、休日になると登山口は朝から多くの人でにぎわいます。

複数の登山コースがあり、初心者から中級者まで気軽に楽しめます。針葉樹林帯の山道は、木々のさわやかな香りと、川のせせらぎに癒やされます。目を移せば、高山植物の花々や大きなキノコが楽しませてくれて、かわいらしいリスたちが木々の上を元気に走り回っています。最近では鹿が人に近づいてくることも

あるそうです。登山口からわずか2時間ほどで頂上に到着!ウランバートルからこれほど気軽に2000メートル級の登山を楽しめるとは嬉しい!何より大気汚染もなく空気がいいのが魅力です。



編集部より

皆さん、こんにちは。

先月中旬に一番のりで梅雨入りしたものの、雨が降らないなあと思っていたら、6月に入ってじめじめしてきましたね。大前が降ると災害の心配も出てきますので、皆さんも事前にしっかりと備えてください。

さて、我が家で雨降りシーズンに困ることと言えば…やはり、我が家の愛犬アニーちゃん。アニーちゃんは、トイレは外!と思っているので、家の中で粗相をすることがなくて安心なのですが、雨降りの日は「雨に濡れるのはいやあ〜」と外に出てくれません。傘をさしたり、底の下に誘い込んだり…梅雨時期はいろいろと大変です。

〔亀谷〕

先日、市内の高校の郷土探求の授業に伺い、「国際交流と多文化共生社会の実現」というテーマについて話をする機会がありました。当日は、モンゴル・中国・アメリカ出身の国際交流員3名とともに出向き、地域での生活や、日本社会における外国人としての課題・気づきについても語ってもらいました。高校生たちは、外国人住民が直面する言語の壁や文化的な誤解など、普段意識することの少ない課題に触れ、大きな関心を示してくれたようでした。未来の地域社会を担う若い世代の視点からどんな提案があるのか楽しみです。ちなみにセス君の知人??も来ていて、セス君はいつも以上に気合いが入っていました。なぜかは想像にお任せしますが^^

〔富吉〕

みなさんこんにちは。

某TV番組内のちよっぺんハウスというコーナー。県内26市町村のうち、24市町村の放送が終わったそうです。(6/6現在)

残すところ2町村ですが、1つはやっぱり椎葉村。ちよっぺん集落も、ボソソと一軒家のお家もたくさん思いつきますが、我が家では追手納(おてのう)集落かな?と予想しています。険しい山々に囲まれた尾向という地区の、さらに奥の方です。ちなみに村の中心部から車で約1時間かかります(;・∀・)※この件については椎葉の友人にリサーチしていません。

簡単に説明すると、今の季節でもコタツや薪ストーブを使っていて、朝晩はダウンジャケットを着てもいいくらい、ちょっと空気というか気候区分が違はずなんだ(;・∀・)とその地区に住む元同僚が教えてくれました。標高は秘密にしますね☆

そういえば隣のデスクのセス君が、椎葉の焼畑農業に興味を持ってくれたので、尾向地区を案内したいなと思っていますが、数年椎葉に住んでいながら、1回も行ったことがありません。あらゆる理由で行く勇気が無かったとも言えます。

とにかく、離れた後にジワジワと良さを実感して、寂しい・懐かしい気持ちになる、第二の故郷です。早く放送されないかな。予想が当たるかどうかを楽しみにしています(^-^)

〔中瀬〕

5月末、母と息子が都城に来てくれました。家族と一緒に過ごす時間のおかげで、私も元気をたくさんもらいました。三人で青島へ出かけ、息子にとっては初めての海の体験でした。最初は少し怖がっていましたが、すぐに慣れて、とても楽しんでいました。

ちなみに、中国では旧暦の5月を「毒月(どくづき)」と呼ぶことがあります。気温がだんだん高くなり、梅雨に入るこの時期は、蚊やハエも増えて、病気にかかりやすくなるとされています。皆さんも体調に気を付けて、何よりも健康を大切に過ごしてください。

〔謝(しゃ)〕

検定という仕組みは、日本ならではの独特な文化だと感じます。

TOEICや日本語能力試験、京都観光文化検定、謎解き能力検定、焼酎検定、そして私が今回受けた日本仏教検定、通称「仏検」まで一。どんな分野にも、その知識や技能を測るための試験があるというのは、外国人の目線から見ると非常にユニークです。

アメリカでは、ある分野に何年も取り組んでいても、たいていの場合「頑張ってきた証明」となるような資格を取ることなく、趣味として続けていくことが多いです。検定がなければ、プレッシャーを感じずに楽しめるという良さもありますが、やはり目標を設定して、それを達成するという経験は、たとえ直接役に立たないことであっても、思わぬかたちで学びをもたらしてくれます。いわゆる「成長」というものですね。

こういう話になると、私は自分の空手の先生の言葉を思い出します。

「武道は、誰かと闘う技を習うものじゃない。途中で身につけた人間力を活かして、むしろ喧嘩を避けられるようになる技なんだ」と。

まさにその通りだと思います。

今回受けた仏検も、そういう意味で非常に良い経験でした。試験に備えて仏教を勉強し続け、試験が終わった今は、少しだけでも成長できたかなと感じています。

では、次の挑戦へ!

〔セス〕

皆さん、サエンバエノ!

私は山登りが大好きで、ウランバートルにいた時は毎週のように登山を楽しんでいました。そして最近も、「やっぱり山が好きだなあ」とあらためて感じています。日本でも様々な山に登りました。東京近郊の高尾山をはじめ、日光白根山、男体山、筑波山など、四季折々の自然を感じながら広がる青空の下、気持ちよく登りました。富士山もなんと2回登りました!都城に来てからも山の魅力をもっと満喫しています。霧島連山の、韓国岳、高千穂峰、中岳、白鳥山などに登り、さらに開間岳にもチャレンジしました。登山を通して、たくさんの山仲間とも出会うことができ、とても充実した時間を過ごしています。

〔ヒシゲ〕

5月28日の総会を開催し、提案させていただきました議案はすべて承認いただきました。お忙しい中、ご出席いただいた方、また議決権の行使及び委任状をご提出いただきました個人会員、団体会員の皆さま、ご協力いただき感謝いたします。今年度も皆様方の御協力ご支援をいただきながら、運営を進めてゆきたいと思っております。よろしく願いいたします。

〔藤元〕

娘が宮崎県の偉人、名所、食べ物などがテーマの「ひむかかるた」なるものにハマっています。私にも、聞いたことはあるけど知らないもの、見たことはないもの、全く知らないものがありました。

外を知るのもとても楽しいですが、内にもまだまだおもしろそうなことや場所がいろいろありますね。

〔迫田〕

今回のヒシゲちゃんのモンゴル料理教室のメニューは、モンゴル人にとって、子供から大人までみんな大好きな料理です。私の中でも、一番好きな料理No.1です。お時間がある方は、ぜひ参加してください。

〔ソヨ〕